

(一社) 栃木県バスケットボール協会DC活動におけるコロナウイルス感染拡大防止チェックリスト

カテゴリー 県・宇河・下都賀芳賀・北部・安足・上都賀  
 U13・U14・U15 男子・女子  
 いずれかに○をつける

活動日	令和 年 月 日
会場	
参加指導者	

シーン	項目	チェック
活動前	活動時は以下の物品を指導者及び運営スタッフが準備した	
	・非接触型検温器	
	・アルコールスプレー	
	・ペーパータオル	
	・マスク	
	・ゴミ袋	
	参加選手・指導者・運営スタッフの健康チェックカードを回収した。	
活動中	活動前には指導者及び運営スタッフで、複数の人が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）を消毒した。	
	会場内に入ったのは指導者・運営スタッフ・選手のみである。	
	指導者はマスクまたはフェイスシールドを着用した。ソーシャル・ディスタンス（2m以上）が確保できるときには外してもよい。	
	指導者は笛を使用するときにはソーシャル・ディスタンスを確保した。	
	活動中、マスク着用を希望する選手については着用を許可した。活動中には医療用や産業用のマスクではなく、家庭用のマスクを着用させた。	
	選手・指導者がマスクを着用していない場合は、周囲との距離を十分保ち、不必要な発声や会話を控えた。	
	練習前後の握手、練習中のハイタッチ等の接触は避けた。	
	更衣室の使用は避けた。使用する場合にはマスクの着用及び密にならないようにした。状況によっては人数制限をした。	
	選手間での備品（例：ビブス、タオル）の共有はしていない。選手は各自のウォーターボトル、あるいはペットボトルを使用し共有していない。	
	活動中には常時換気をした。	
活動後	集合や円陣を組む際には、ソーシャル・ディスタンスを確保するか、マスクを着用した。	
	トイレ使用後は手洗いを30秒以上実施させた。	
	複数の人が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）を消毒した。	
	会場等で発生したゴミを収集する際は、マスクや手袋を必ず着用した。ゴミはビニール袋に入れて密閉して縛り、廃棄した。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒した。	
宿泊時	万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、参加者から取得した健康チェックシートを、保存期間（少なくとも3ヶ月）を明記した上で保存してある。	
	移動の際にどうしてもバスを利用しなくてはならない場合には、乗車前の消毒、降車後の消毒、席の間隔を空けた。マスクの着用、換気を徹底した。	
	宿泊部屋については可能な限り1人部屋とした。	
	飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにした。また、同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないようにした。飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てていない。	
	宿泊場所において3密状態でのミーティングを行っていない。	